

# たてしん通信

007号



優れた経営をする地域の企業を讃え、地域経済の発展に繋げることを目的に、令和4年度から「たてしん地域優秀企業表彰制度」が創設され、第1回表彰式が令和5年2月16日（木）に開催されました。（表彰企業は次ページで詳しくご紹介しています。）

『千葉県PRマスコットキャラクター チーバくん』



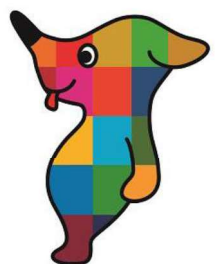
令和5年4月15日



地域と共に、皆様と共に

館山信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/tateyama/>



ちばSDGs

ちばSDGsパートナー 933号

## 令和4年度 たてしん地域優秀企業表彰 受賞企業紹介

○たてしん地域優秀企業表彰とは○

南房総地域において、地域経済への貢献、様々な地域活動への取り組み等に顕著な功績を残した事業者等を年1回表彰し、その取り組みを地域内外に紹介することで当該企業や南房総地域のイメージ向上、地域活性化に向けた機運向上等につなげることを目的としています。

優秀大賞  
おもてなし  
感動賞



### 有限会社中屋（鴨川市）

天保年間創業、1974年にニューナカヤとして現在の場所にオープン。以来、お客様目線の「あたたかさ」と誠実さのおもてなし」を、女将をはじめ従業員一丸となって実践している。敷地内源泉の温泉や料理の質も高く、地域内外から愛され続けている温泉旅館。

旅行者が選ぶ「人気温泉旅館ホテル250選」に6年連続で入選し、県内で2軒目となる「5つ星の宿」に認定された。

優秀賞  
地域  
輝き賞



### 株式会社新倉（鴨川市）

お米の精米時に発生する商品価値の無い、処分していたお米を「再利用」することで食材ロスを削減しようとして開発した「ぬれ揚げ煎」。地元「長狭米」の米粉・純米酒、そして卵を使用した、今注目のグルテンフリーの「純米ばうむ」が多くの顧客の心を掴んでいる。「地元の農家さんを元気にしたい！」をコンセプトで日々商品開発を考えている。

「純米ばうむ」で「食の千葉の逸品を発掘」金賞や「令和3年度食品産業優良企業等表彰」農林水産省大臣官房長官賞を受賞。

優秀賞  
地域  
活性化賞



### 昭和運送興業株式会社（館山市）

運送業を主業とし、養牛用飼料の製造、育成牧場運営、ブランド牛「里見伏姫牛」事業などにも参画。

これらの試みにより、酪農家の飼料対応や仔牛育成等の負担軽減を図り、日本酪農発祥の地である南房総地域の酪農業の課題解決や持続的な地域産業育成に貢献している。

国交省の「働きやすい職場」や厚労省の「イクメンプロジェクト」などの認証を取得。多様な人材が働きやすい環境整備にも取り組んでいる。

# ＼安房地域初の総合相談プラットフォーム／ たてしんまるごと安心相談プラザ

経営相談  
起業創業  
税金・相続



労務問題  
事業承継  
移住定住

お困りごとを館山信用金庫が**専門家、専門団体と連携し**、  
解決へおつながりする相談プラットフォームが誕生しました。  
お困りごとがあれば、お気軽にご相談ください！

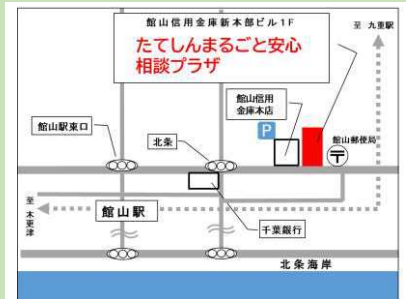
ご利用連絡先 **0470-29-3415** **窓口相談無料**

※ご相談の際はお電話にて事前にご連絡をお願いします。



プラザ内に、**無料で利用可能な**  
コワーキングスペースを併設しました。  
(Wi-Fi完備)

どなたでも**予約不要**でお使いいただけます。  
リモートワーク・ワーケーションにも活用  
ください！



ぼう そう じん ざい

## 房創人財育英基金

将来において南房総地域で活躍する人材の育成を目的として、2017年に館山信用金庫がはじめた「大学生モニター制度」を2019年に地元の法人と個人に拡大し、現在7期目で21名の大学生モニターが在籍しています。

返済不要の支援金で地元出身の大学生を支援し、年2回の意見交換会やレポート提出で地域との絆を深め、人材育成による地域活性化、Uターン促進を目的としています。

同基金では、本制度の趣旨にご賛同いただき、新たに出資(寄附)いただける個人または法人会員を**随時募集**しています。(※会員にならない一時金による寄附も可)

**一緒に、未来の房総地域を担う若者たちへエールを送りませんか？**

### レポートの内容は？

「私が南房総地域の市長だったら」や「南房総地域で働き手を増やすために求められること」など南房総地域についてのテーマを設定し、モニターの皆さんにレポートを書いて頂いています。

### 意見交換会とは？

毎回モニターの皆さんが書いたレポートについて会員の皆様が質問をし、意見交換して頂きます。質問はレポートに関してのみならず、就職活動の際に何を重視しているかなど個別の質問も受け付けております。

会員

1口(年間)

10,000円から

会員及びモニター数

個人会員 7名  
法人会員 18社  
大学生モニター21名



基金についてもっと知りたい方は、館山信用金庫企画部 (0470-29-3012) までお問い合わせください

# たてしん経営塾 第6期生募集中!

～次世代を担う経営者の新たな飛躍に向けて～



## たてしん経営塾とは?

(株)タナベコンサルティングと連携し、財務や経営戦略など経営の基礎を体系的に学ぶことが出来るプログラムを提供しています。地域事業者同士の交流や、ネットワークの構築も図ることが出来る場となっています。

**令和5年5月開講**

### 概要

- 対象者：後継予定者・若手経営者・経営幹部
- 開講時期：2023年5月～2025年2月(全10回)
- 会場：館山信用金庫 本店 ※「会場」と「オンライン(ZOOM配信)」によるハイブリット開催
- 受講料：¥130,000 ※リピーター割引もございます

第6期は、ブランディング戦略、トレンドである営業デジタル化やSDGs経営などを学びます。第1期～第5期にご参加いただいた方にも、再受講いただける内容となっています。

「自社を成長させていきたい」「自社の未来を支えるリーダーとして成長したい」と志高く向上心ある皆さまのご参加をお待ちしております。

パンフレットは、当金庫ホームページよりご確認いただけます。

お申込みについて詳しくは、当金庫営業店もしくは支援部(0470-29-3015)までお問い合わせください。

HPはこちら



## たてしん経営者会

### たてしん経営者会とは?

会員間の交流や各種活動を通して、**経営ノウハウの修得**や**経営全般にわたる視野の拡大**等を目的とした、会員の自主性に基づく組織です。

### 活動内容

#### 【勉強会の実施】

地域内経済循環や地域分析などをテーマに、地域活性化に取り組む実務者やアナリストをお呼びして勉強会を実施しています。



#### 【行政との意見交換会】



**年会費**  
¥24,000

#### 【他地域の視察や事業者との交流会】

信用金庫のネットワークを活用して、香取市の視察や銚子市の事業者との交流会などを実施しています。



「異業種の経営者と交流を図りたい」  
「経営塾修了後も定期的に経営の勉強を行いたい」といった志高い皆さまのご入会をお待ちしています。

経営者会について詳しくは、支援部(0470-29-3015)までお問い合わせください。

# たてしん中小企業景況レポート No.21

令和5年(2023年) 1月～3月

編集・発行：館山信用金庫  
支援部  
TEL:0470-29-3015



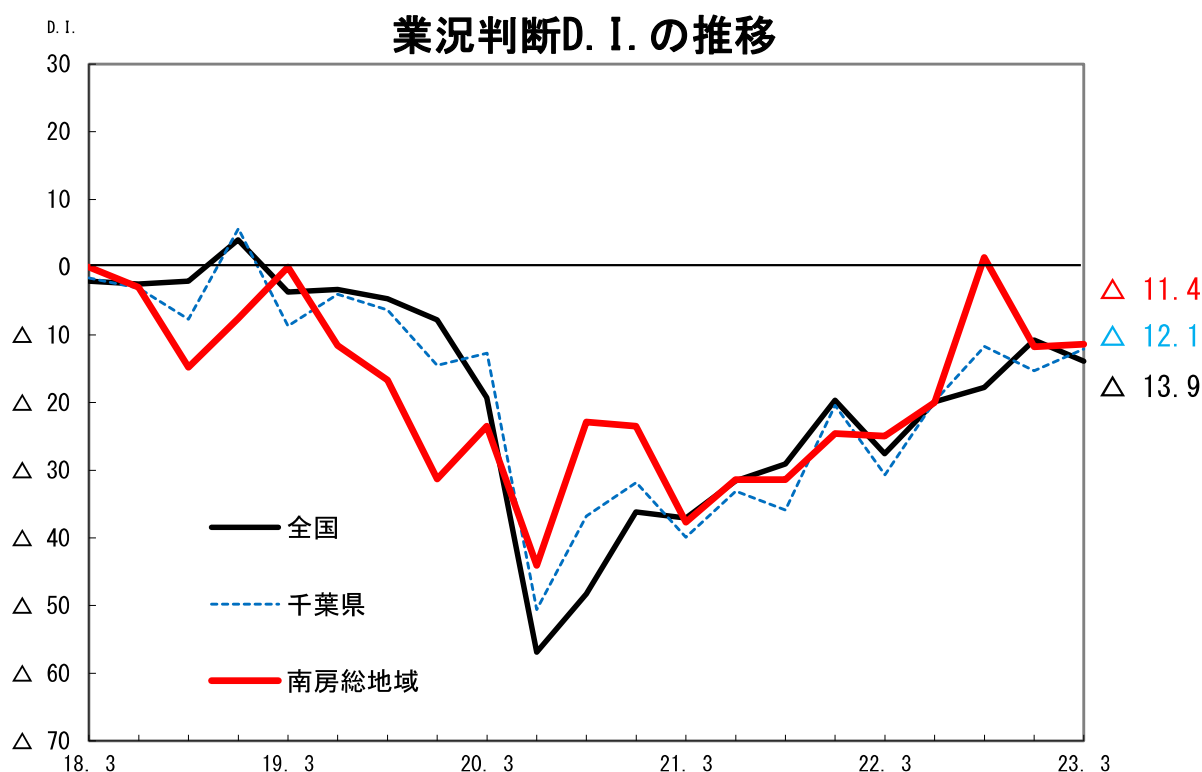
地域と共に、皆様と共に

館山信用金庫

## <概況>

令和5年(2023年)1～3月期の全国の業況判断D.I.は $\Delta 13.9$ 、前期に比べ3.1ポイントの低下となった。

なお、今回の業況判断D. I. は、前回調査時における今期見通し( $\Delta 17.3$ )を3.4ポイント上回った。 ※業況判断D.I.(「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合の差、プラスほど良い)



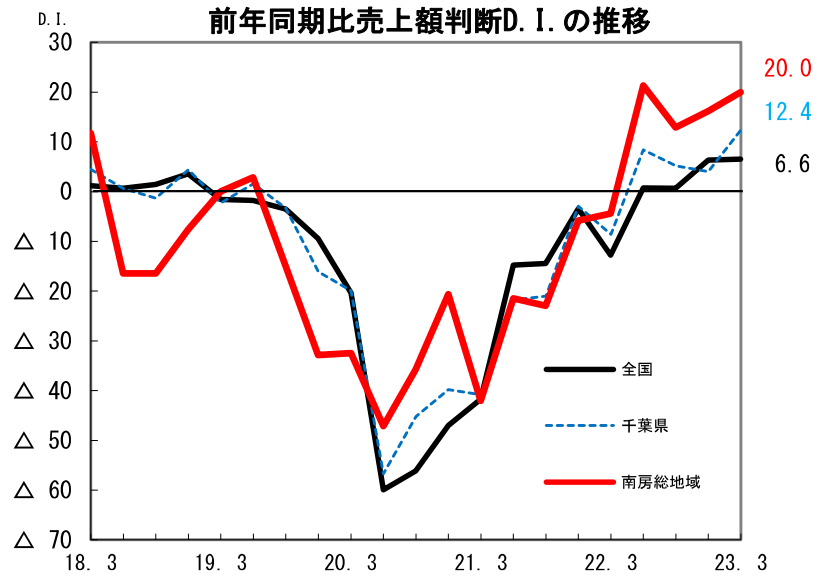
千葉県の業況判断D.I.は $\Delta 12.1$ と、前期に比べ3.2ポイントの上昇となった。

南房総地域の業況判断D.I.は $\Delta 11.4$ と、前期に比べ0.4ポイントの若干上昇となった。

※D.I.とは、Diffusion Indexの略で企業の業況感や人員の過不足などの各種判断を指標化したものです

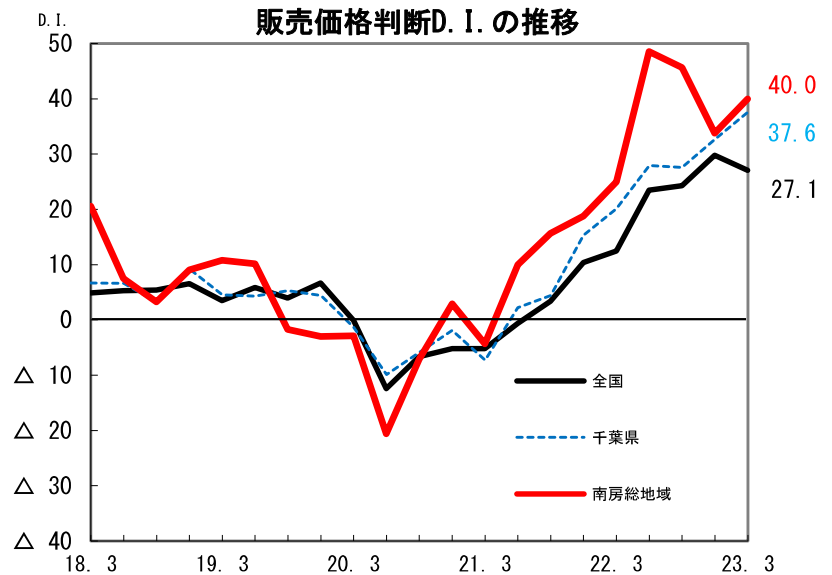
(全国・千葉・南房総)  
売上は上昇傾向

全国の前年同期比売上額判断D.I.は6.6とプラスの水準を維持している。  
南房総地域でも、20.0となり全国・千葉県・南房総ともにプラスの水準となっている。  
※売上額判断D.I.（「増加した」と回答した割合から「減少した」と回答した割合の差、プラスほど良い）



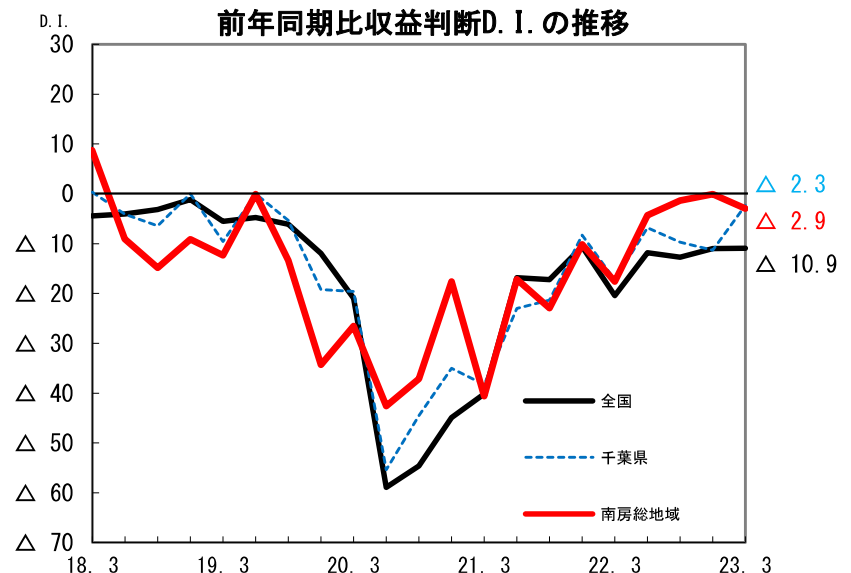
(千葉・南房総)  
販売価格は上昇傾向

全国の販売価格判断D.I.は27.1と前期比2.7ポイント低下となった。  
南房総地域では、40.0と前期比6.2ポイント上昇となった。  
※販売価格判断D.I.（「上がった」と回答した割合から「下がった」と回答した割合の差、プラスほど販売価格が上昇）



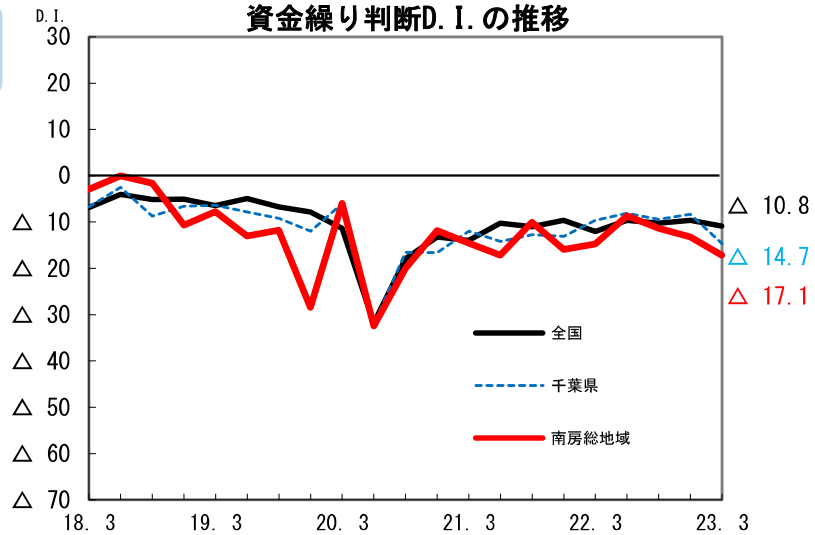
(全国・千葉・南房総)  
収益は前年同期比低下

全国の前年同期比収益判断D.I.は△10.9と依然としてマイナスの水準となった。  
南房総地域でも、△2.9と再びマイナスの水準となった。  
※収益判断D.I.（「増加した」と回答した割合から「減少した」と回答した割合の差、プラスほど良い）



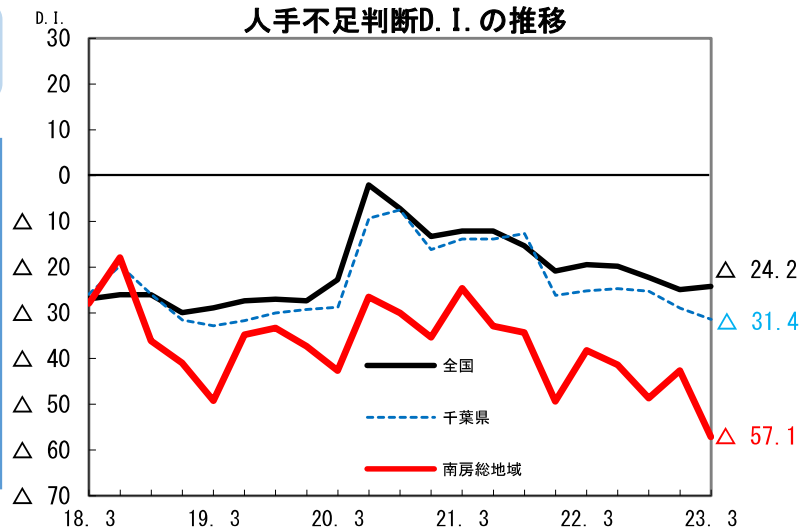
(全国・千葉・南房総)  
資金繰りは低下傾向

全国の資金繰り判断D.I.は△10.8と前期比1.2ポイント低下となった。  
南房総地域では、△17.1と前期比3.9ポイント低下となった。  
※資金繰り判断D.I.(「楽(らく)」と回答した割合から「厳しい」と回答した割合の差、プラスほど良い)



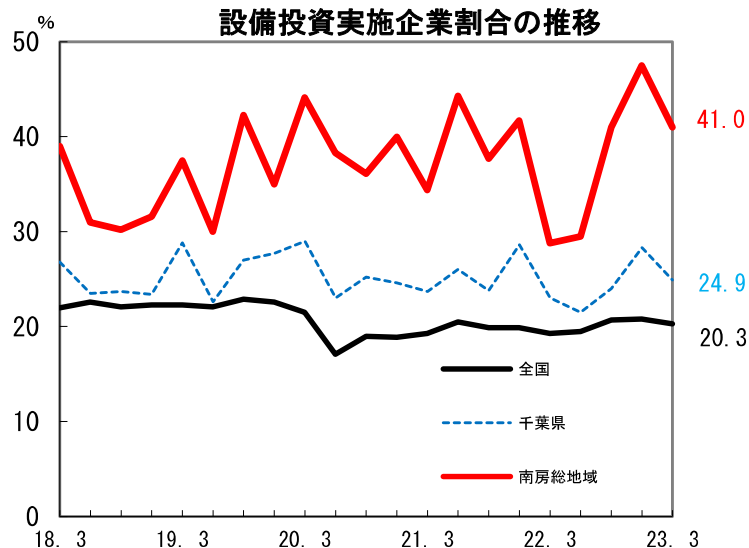
(南房総)  
人手不足感は過去最大

全国の人手過不足判断D.I.は△24.2と前期比0.7ポイント弱まった。  
南房総地域では、前期比14.5ポイント拡大の△57.1と過去最大となった。  
※人手過不足判断D.I.(「過剰」と回答した割合から「不足」と回答した割合の差、マイナスほど人手不足)



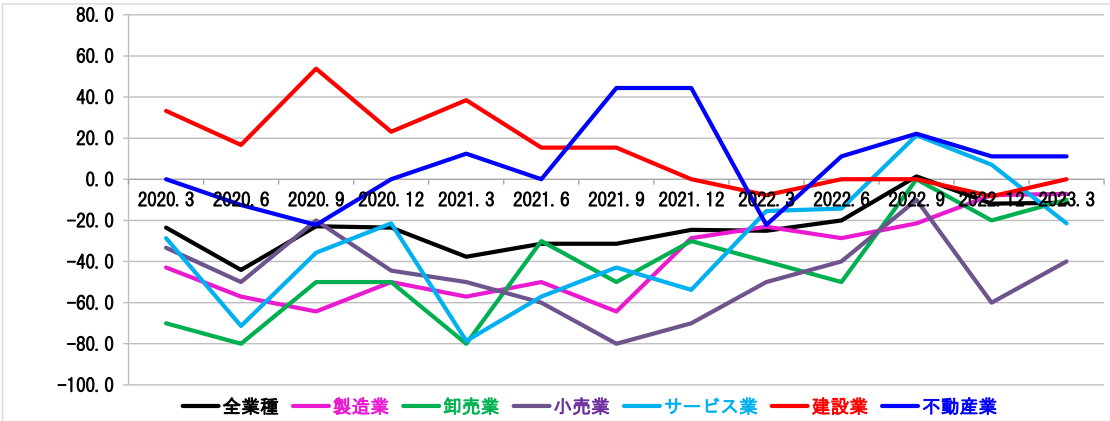
(南房総)  
設備投資は高水準を維持

全国の設備投資実施企業割合は20.3%と前期比0.5ポイント低下となった。  
南房総地域では41.0%と前期比6.5ポイント低下となった。  
※設備投資実施企業割合(設備投資を実施した企業の割合)



# 主要項目時系列表

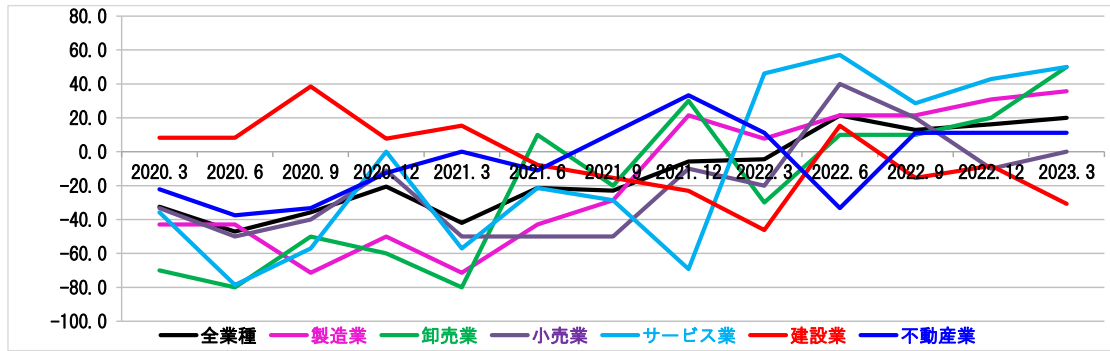
## 業況判断 D.I



区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6
全業種	-23.5	-44.1	-22.9	-23.5	-37.7	-31.4	-31.4	-24.6	-25.0	-20.0	1.4	-11.8	-11.4	-21.4
製造業	-42.3	-57.1	-64.3	-50.0	-57.1	-50.0	-64.3	-28.6	-23.1	-28.6	-21.4	-7.7	-7.1	-42.9
卸売業	-70.0	-80.0	-50.0	-50.0	-80.0	-30.0	-50.0	-30.0	-40.0	-50.0	0.0	-20.0	-10.0	-40.0
小売業	-33.3	-50.0	-20.0	-44.4	-50.0	-60.0	-80.0	-70.0	-50.0	-40.0	-10.0	-60.0	-40.0	-20.0
サービス業	-28.6	-71.4	-35.7	-21.4	-78.6	-57.1	-42.9	-53.8	-15.4	-14.3	21.4	7.1	-21.4	-28.6
建設業	33.3	16.7	53.8	23.1	38.5	15.4	15.4	0.0	-7.7	0.0	0.0	-8.3	0.0	7.7
不動産業	0.0	-12.5	-22.2	0.0	12.5	0.0	44.4	44.4	-22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0

※ 2023.3は、見通しである。

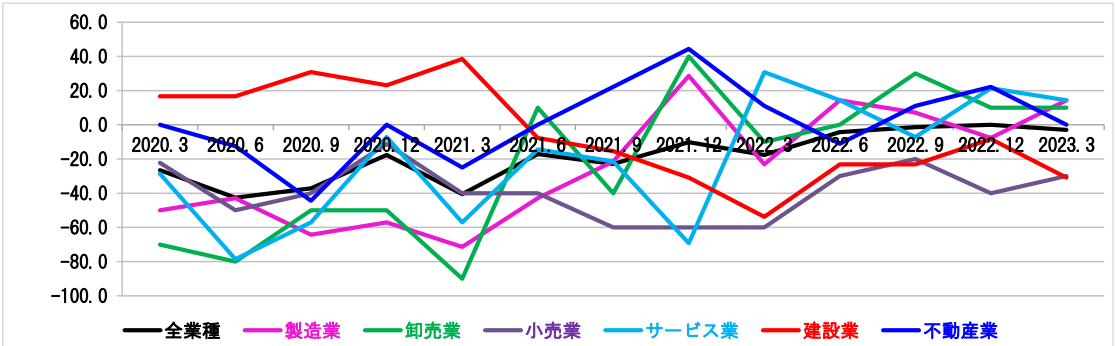
## 売上額判断 D.I (前年同期比)



区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3
全業種	-32.4	-47.1	-35.7	-20.6	-42.0	-21.4	-22.9	-5.8	-4.4	21.4	12.9	16.2	20.0
製造業	-42.9	-42.9	-71.4	-50.0	-71.4	-42.9	-28.6	21.4	7.7	21.4	21.4	30.8	35.7
卸売業	-70.0	-80.0	-50.0	-60.0	-80.0	10.0	-20.0	30.0	-30.0	10.0	10.0	20.0	50.0
小売業	-33.3	-50.0	-40.0	-11.1	-50.0	-50.0	-50.0	-10.0	-20.0	40.0	20.0	-10.0	0.0
サービス業	-35.7	-78.6	-57.1	0.0	-57.1	-21.4	-28.6	-69.2	46.2	57.1	28.6	42.9	50.0
建設業	8.3	8.3	38.5	7.7	15.4	-7.7	-15.4	-23.1	-46.2	15.4	-15.4	-8.3	-30.8
不動産業	-22.2	-37.5	-33.3	-12.5	0.0	-11.1	11.1	33.3	11.1	-33.3	11.1	11.1	11.1

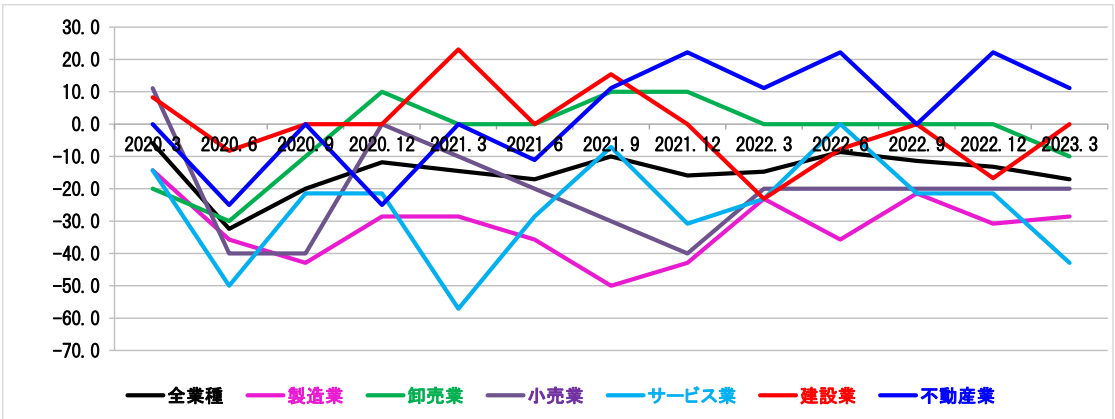


### 収益判断 D.I (前年同期比)



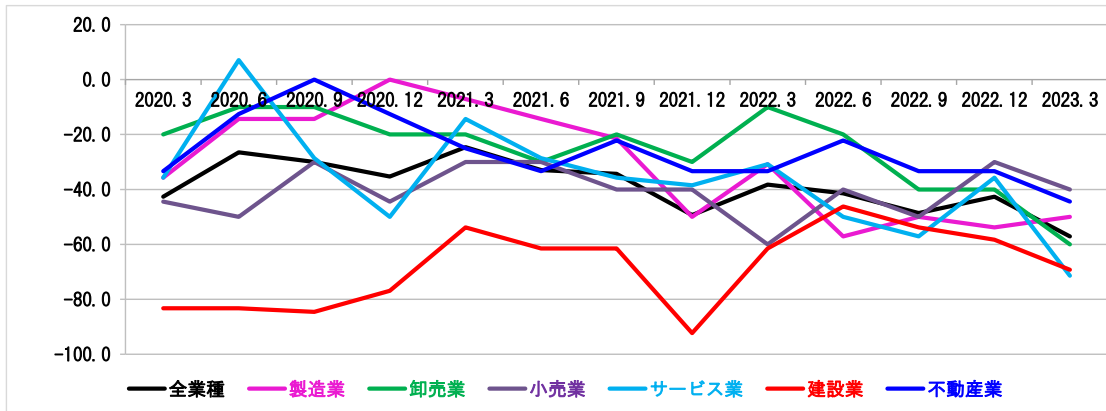
区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3
全業種	-26.5	-42.6	-37.1	-17.6	-40.6	-17.1	-22.9	-10.1	-17.6	-4.3	-1.4	0.0	-2.9
製造業	-50.0	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-42.9	-21.4	28.6	-23.1	14.3	7.1	-7.7	14.3
卸売業	-70.0	-80.0	-50.0	-50.0	-90.0	10.0	-40.0	40.0	-10.0	0.0	30.0	10.0	10.0
小売業	-22.2	-50.0	-40.0	-11.1	-40.0	-40.0	-60.0	-60.0	-60.0	-30.0	-20.0	-40.0	-30.0
サービス業	-28.6	-78.6	-57.1	-7.1	-57.1	-14.3	-21.4	-69.2	30.8	14.3	-7.1	21.4	14.3
建設業	16.7	16.7	30.8	23.1	36.5	-7.7	-15.4	-30.8	-53.8	-23.1	-23.1	-8.3	-30.8
不動産業	0.0	-12.5	-44.4	0.0	-25.0	0.0	22.2	44.4	11.1	-11.1	11.1	22.2	0.0

### 資金繰り判断 D.I (楽-苦)



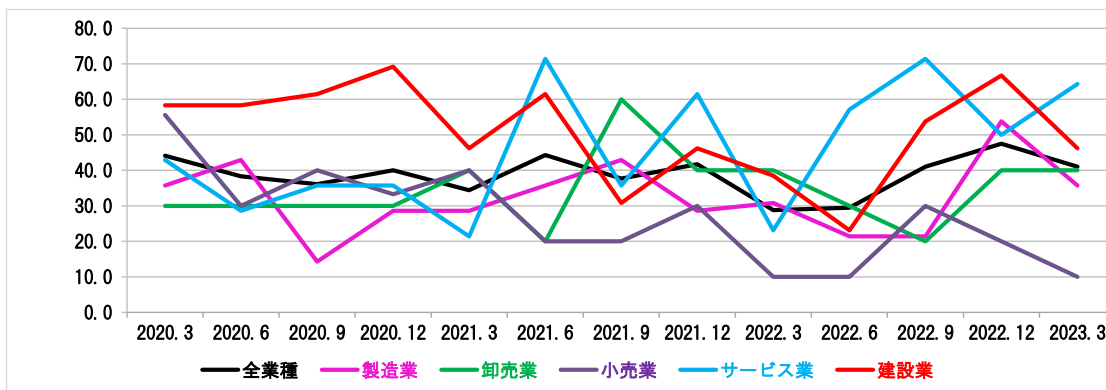
区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3
全業種	-5.9	-32.4	-20.0	-11.8	-14.5	-17.1	-10.0	-15.9	-14.7	-8.6	-11.4	-13.2	-17.1
製造業	-14.3	-35.7	-42.9	-28.6	-26.6	-35.7	-50.0	-42.9	-23.1	-35.7	-21.4	-30.8	-26.6
卸売業	-20.0	-30.0	-10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0
小売業	11.1	-40.0	-40.0	0.0	-10.0	-20.0	-30.0	-40.0	-20.0	-20.0	-20.0	-20.0	-20.0
サービス業	-14.3	-50.0	-21.4	-21.4	-57.1	-28.6	-7.1	-30.8	-23.1	0.0	-21.4	-21.4	-42.9
建設業	8.3	-8.3	0.0	0.0	23.1	0.0	15.4	0.0	-23.1	-7.7	0.0	-16.7	0.0
不動産業	0.0	-25.0	0.0	-25.0	0.0	-11.1	11.1	22.2	11.1	22.2	0.0	22.2	11.1

### 人手不足判断 D.I (過剰-不足)



区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3
全業種	-42.6	-26.5	-30.0	-35.3	-24.6	-32.9	-34.3	-49.3	-38.2	-41.4	-48.6	-42.6	-57.1
製造業	-35.7	-14.3	-14.3	0.0	-7.1	-14.3	-21.4	-50.0	-30.8	-57.1	-50.0	-53.8	-50.0
卸売業	-20.0	-10.0	-10.0	-20.0	-20.0	-30.0	-20.0	-30.0	-10.0	-20.0	-40.0	-40.0	-60.0
小売業	-44.4	-50.0	-30.0	-44.4	-30.0	-30.0	-40.0	-40.0	-60.0	-40.0	-50.0	-30.0	-40.0
サービス業	-35.7	7.1	-28.6	-50.0	-14.3	-28.6	-35.7	-38.5	-30.8	-50.0	-57.1	-35.7	71.4
建設業	-83.3	-83.3	-84.6	-76.9	-53.8	-61.5	-61.5	-92.3	-61.5	-46.2	-53.8	-58.3	-69.2
不動産業	-33.3	-12.5	0.0	-12.5	-25.0	-33.3	-22.2	-33.3	-33.3	-22.2	-33.3	-33.3	-44.4

### 設備投資実施企業割合 (%)

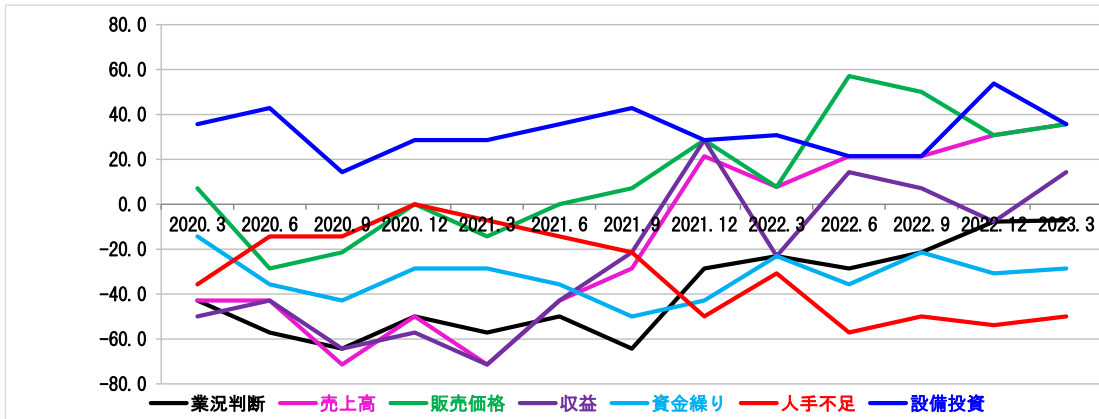


区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3
全業種	44.1	38.3	36.1	40.0	34.4	44.3	37.7	41.7	28.8	29.5	41.0	47.5	41.0
製造業	35.7	42.9	14.3	28.6	28.6	35.7	42.9	28.6	30.8	21.4	21.4	53.8	35.7
卸売業	30.0	30.0	30.0	30.0	40.0	20.0	60.0	40.0	40.0	30.0	20.0	40.0	40.0
小売業	55.6	30.0	40.0	33.3	40.0	20.0	20.0	30.0	10.0	10.0	30.0	20.0	10.0
サービス業	42.9	28.6	35.7	35.7	21.4	71.4	35.7	61.5	23.1	57.1	71.4	50.0	64.3
建設業	58.3	58.3	61.5	69.2	46.2	61.5	30.8	46.2	38.5	23.1	53.8	66.7	46.2

※ 不動産業は、調査対象外である。

# 業種別時系列表

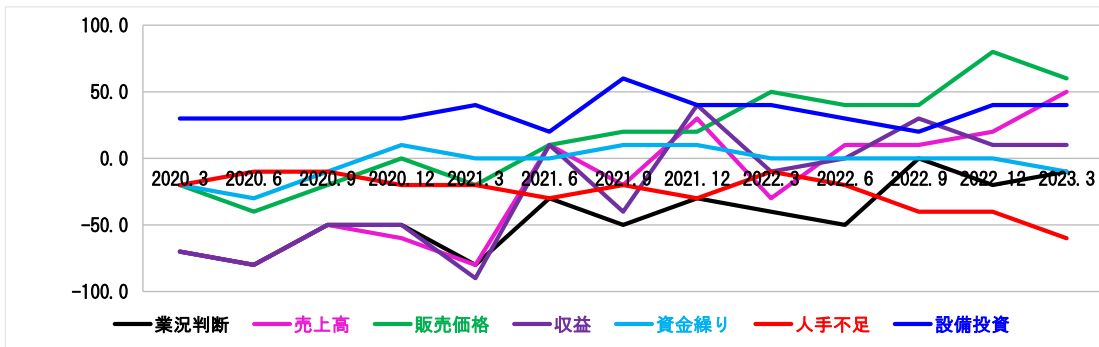
## 製造業



区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6
業況判断	-42.9	-57.1	-64.3	-50.0	-57.1	-50.0	-64.3	-28.6	-23.1	-28.6	-21.4	-7.7	-7.1	-42.9
売上高	-42.9	-42.9	-71.4	-50.0	-71.4	-42.9	-28.6	21.4	7.7	21.4	21.4	30.8	35.7	
販売価格	7.1	-28.6	-21.4	0.0	-14.3	0.0	7.1	28.6	7.7	57.1	50.0	30.8	35.7	
収益	-50.0	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-42.9	-21.4	28.6	-23.1	14.3	7.1	-7.7	14.3	
資金繰り	-14.3	-35.7	-42.9	-28.6	-28.6	-35.7	-50.0	-42.9	-23.1	-35.7	-21.4	-30.8	-28.6	
人手不足	-35.7	-14.3	-14.3	0.0	-7.1	-14.3	-21.4	-50.0	-30.8	-57.1	-50.0	-53.8	-50.0	
設備投資	35.7	42.9	14.3	28.6	28.6	35.7	42.9	28.6	30.8	21.4	21.4	53.8	35.7	

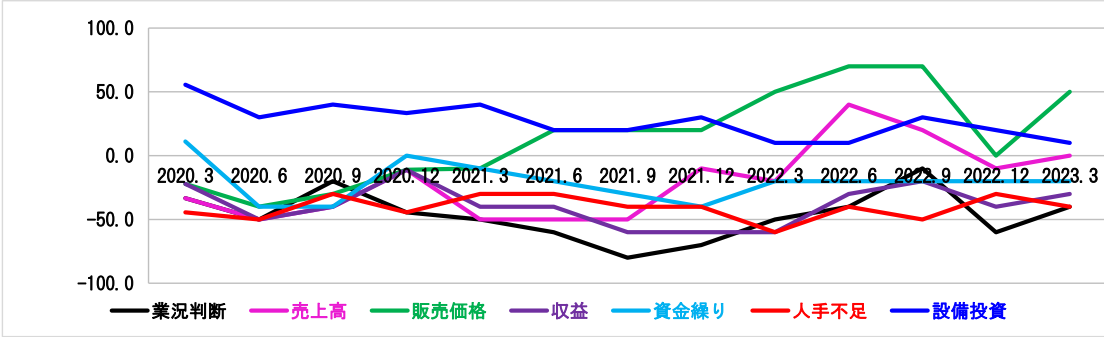
※ 2023.3は、見通しである。

## 卸売業



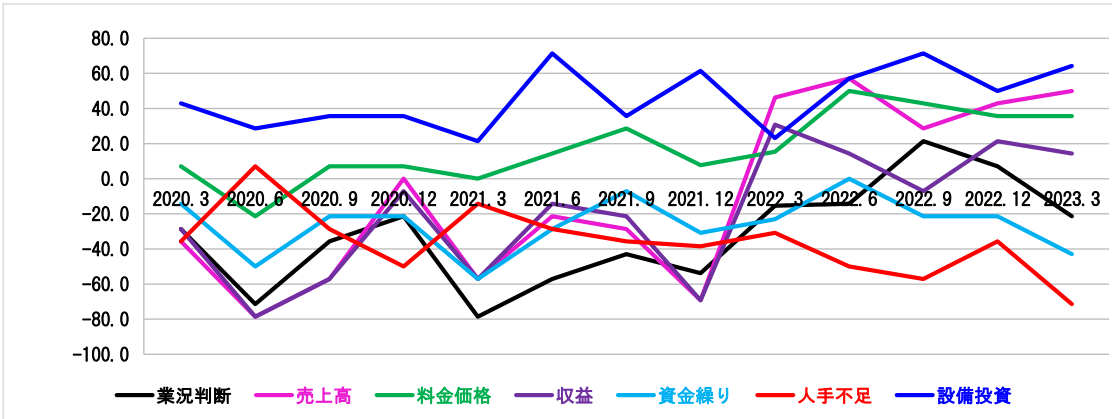
区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6
業況判断	-70.0	-80.0	-50.0	-50.0	-80.0	-30.0	-50.0	-30.0	-40.0	-50.0	0.0	-20.0	-10.0	-40.0
売上高	-70.0	-80.0	-50.0	-60.0	-80.0	10.0	-20.0	30.0	-30.0	10.0	10.0	20.0	50.0	
販売価格	-20.0	-40.0	-20.0	0.0	-20.0	10.0	20.0	20.0	50.0	40.0	40.0	80.0	60.0	
収益	-70.0	-80.0	-50.0	-50.0	-90.0	10.0	-40.0	40.0	-10.0	0.0	30.0	10.0	10.0	
資金繰り	-20.0	-30.0	-10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	
人手不足	-20.0	-10.0	-10.0	-20.0	-20.0	-30.0	-20.0	-30.0	-10.0	-20.0	-40.0	-40.0	-60.0	
設備投資	30.0	30.0	30.0	30.0	40.0	20.0	60.0	40.0	40.0	30.0	20.0	40.0	40.0	

## 小売業



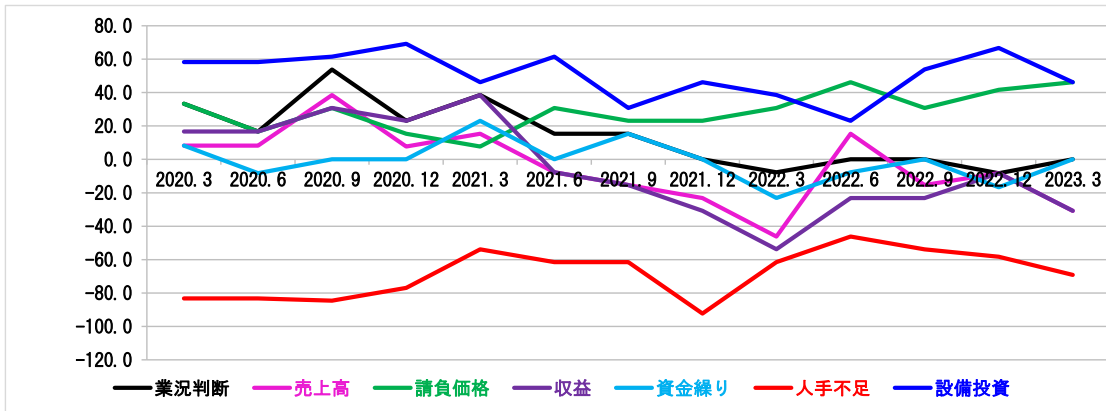
区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6
業況判断	-33.3	-50.0	-20.0	-44.4	-50.0	-60.0	-80.0	-70.0	-50.0	-40.0	-10.0	-60.0	-40.0	-20.0
売上高	-33.3	-50.0	-40.0	-11.1	-50.0	-50.0	-50.0	-10.0	-20.0	40.0	20.0	-10.0	0.0	
販売価格	-22.2	-40.0	-30.0	-11.1	-10.0	20.0	20.0	20.0	50.0	70.0	70.0	0.0	50.0	
収益	-22.2	-50.0	-40.0	-11.1	-40.0	-40.0	-60.0	-60.0	-60.0	-30.0	-20.0	-40.0	-30.0	
資金繰り	11.1	-40.0	-40.0	0.0	-10.0	-20.0	-30.0	-40.0	-20.0	-20.0	-20.0	-20.0	-20.0	
人手不足	-44.4	-50.0	-30.0	-44.4	-30.0	-30.0	-40.0	-40.0	-60.0	-40.0	-50.0	-30.0	-40.0	
設備投資	55.6	30.0	40.0	33.3	40.0	20.0	20.0	30.0	10.0	10.0	30.0	20.0	10.0	

## サービス業



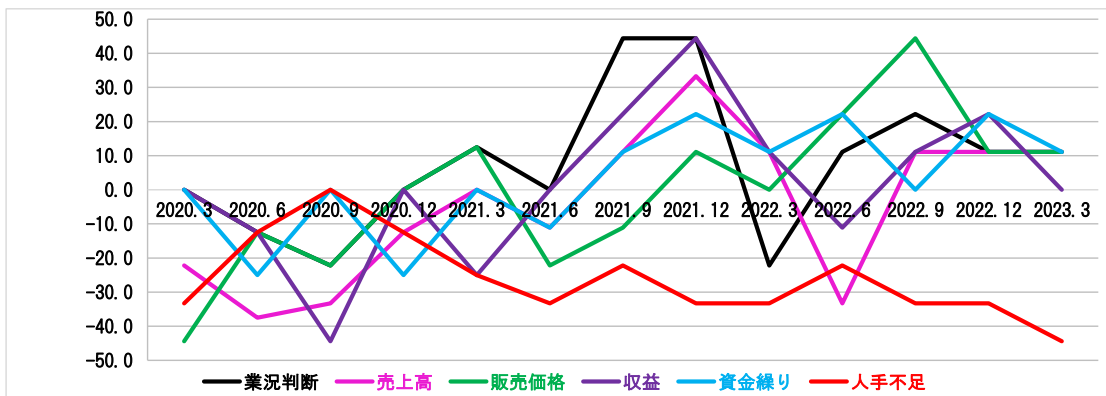
区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6
業況判断	-28.6	-71.4	-35.7	-21.4	-78.6	-57.1	-42.9	-53.8	-15.4	-14.3	21.4	7.1	-21.4	-28.6
売上高	-35.7	-78.6	-57.1	0.0	-57.1	-21.4	-28.6	-69.2	46.2	57.1	28.6	42.9	50.0	
料金価格	7.1	-21.4	7.1	7.1	0.0	14.3	28.6	7.7	15.4	50.0	42.9	35.7	35.7	
収益	-28.6	-78.6	-57.1	-7.1	-57.1	-14.3	-21.4	-69.2	30.6	14.3	-7.1	21.4	14.3	
資金繰り	-14.3	-50.0	-21.4	-21.4	-57.1	-28.6	-7.1	-30.8	-23.1	0.0	-21.4	-21.4	-42.9	
人手不足	-35.7	7.1	-28.6	-50.0	-14.3	-28.6	-35.7	-38.5	-30.8	-50.0	-57.1	-35.7	-71.4	
設備投資	42.9	28.6	35.7	35.7	21.4	71.4	35.7	61.5	23.1	57.1	71.4	50.0	64.3	

## 建設業



区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6
業況判断	33.3	16.7	53.8	23.1	38.5	15.4	15.4	0.0	-7.7	0.0	0.0	-8.3	0.0	7.7
売上高	8.3	8.3	38.5	7.7	15.4	-7.7	-15.4	-23.1	-46.2	15.4	-15.4	-8.3	-30.8	
請負価格	33.3	16.7	30.8	15.4	7.7	30.8	23.1	23.1	30.8	46.2	30.8	41.7	46.2	
収益	16.7	16.7	30.8	23.1	38.5	-7.7	-15.4	-30.8	-53.8	-23.1	-23.1	-8.3	-30.8	
資金繰り	8.3	-8.3	0.0	0.0	23.1	0.0	15.4	0.0	-23.1	-7.7	0.0	-16.7	0.0	
人手不足	-83.3	-83.3	-84.6	-76.9	-53.8	-61.5	-61.5	-92.3	-61.5	-46.2	-53.8	-58.3	-69.2	
設備投資	58.3	58.3	61.5	69.2	46.2	61.5	30.8	46.2	38.5	23.1	53.8	66.7	46.2	

## 不動産業



区分	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12	2022.3	2022.6	2022.9	2022.12	2023.3	2023.6
業況判断	0.0	-12.5	-22.2	0.0	12.5	0.0	44.4	44.4	-22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0
売上高	-22.2	-37.5	-33.3	-12.5	0.0	-11.1	11.1	33.3	11.1	-33.3	11.1	11.1	11.1	
販売価格	-44.4	-12.5	-22.2	0.0	12.5	-22.2	-11.1	11.1	0.0	22.2	44.4	11.1	11.1	
収益	0.0	-12.5	-44.4	0.0	-25.0	0.0	22.2	44.4	11.1	-11.1	11.1	22.2	0.0	
資金繰り	0.0	-25.0	0.0	-25.0	0.0	-11.1	11.1	22.2	11.1	22.2	0.0	22.2	11.1	
人手不足	-33.3	-12.5	0.0	-12.5	-25.0	-33.3	-22.2	-33.3	-33.3	-22.2	-33.3	-33.3	-44.4	

※ 設備投資は、調査対象外である。

## たてしん中小企業景況レポート No. 21 特徴等

(令和5年(2023年)1月~3月)

### ◆業況判断 D. I. ◆

業況判断 D. I. を見ると、全国では前期比 3.1 ポイント低下の $\Delta 13.9$ 、千葉県では前期比 3.2 ポイント上昇の $\Delta 12.1$ 、南房総地域においては前期比 0.4 ポイント上昇の $\Delta 11.4$ となり、全国・千葉・南房総ともにほぼ同水準となりました。

今回の調査は原材料価格の上昇・高止まりが引き続き懸念される3月上旬の調査でしたが、**コロナショックから回復傾向を辿り、消費税増税直後の水準となりました。**

次期の予想業況判断 D. I. を見ると、全国 $\Delta 11.7$  (今期比+2.2)、千葉県 $\Delta 12.1$  (今期比 $\pm 0$ )、南房総地域 $\Delta 21.4$  (今期比 $\Delta 10.0$ )と、**次期については全国がわずかに改善を見込んでいるものの、千葉県は横ばい、南房総地域においては大幅な低下が見込まれています。**

### ◆南房総地域の業況判断 D. I. (前期比) ◆

南房総地域の業況判断 D. I. の業種別では、製造業 $\Delta 7.1$  (前期比+0.6)、卸売業 $\Delta 10.0$  (前期比+10.0)、小売業 $\Delta 40.0$  (前期比+20.0)、建設業 0.0 (前期比+8.3)と、**6業種中4業種が上昇傾向**となっています。一方、不動産業は 11.1 (前期比 $\pm 0$ )と横ばい、サービス業のみ $\Delta 21.4$  (前期比 $\Delta 28.5$ )と大幅な低下となりました。

### ◆南房総地域の次期の見込み ◆

次期の見込みについては、業種別では小売業と建設業が改善を見込んでいる一方、製造業、卸売業、サービス業、不動産業が低下を見込んでいます。特に**卸売業 $\Delta 40.0$  (前期比 $\Delta 30.0$ )、製造業 $\Delta 42.9$  (前期比 $\Delta 35.8$ )の落ち込みが大きく、要因としては長引く原材料高や深刻な人手不足による影響と推測されます。**

### ◆売上額判断 D. I. (前年同期比・南房総地域) ◆

南房総地域の売上額判断 D. I. は引続きプラスとなりました。業種別で見ると、製造業、卸売業、サービス業、不動産業の**4業種においてプラスの水準**となり、小売業は横ばい、建設業は3期連続してマイナスの水準となりました。

### ◆収益判断 D. I. (前年同期比・南房総地域) ◆

南房総地域の収益判断 D. I. は、 $\Delta 2.9$ となりました。業種別で見ると、製造業 14.3、卸売業 10.0、小売業 $\Delta 30.0$ 、サービス業 14.3、建設業 $\Delta 30.8$ 、不動産業 0.0 となりました。小売業は販売価格 D. I. が高水準であるものの売上額 D. I. が横ばいであり、かつ収益判断 D. I. がマイナスであることから、顧客の買い控えや販売価格に十分転嫁しきれていないと推測されます。建設業は売上額 D. I. ・収益判断 D. I. とともにマイナス水準となり、仕入価格・販売価格の高騰による顧客の買い控えや資材不足による工期の遅れ、工事請負時点から工事開始までの原材料価格の高騰を反映できていないこと、継続的な人手不足等が推測されます。

#### ◆資金繰り判断D. I. (南房総地域)◆

資金繰り判断D. I. を業種別で見ると、製造業△28.6(前期比+2.2)、建設業0.0(前期比+16.7)と改善となりました。

その他の4業種は、小売業△20.0(前期比±0)で横ばい、卸売業△10.0(前期比△10.0)、サービス業△42.9(前期比△21.5)、不動産業11.1(前期比△11.1)と低下しました。なお、全体では低下傾向にあり、コロナ融資の返済開始によるところが懸念されます。

#### ◆人手不足判断D. I. (南房総地域)・設備投資実施企業割合(南房総地域)◆

人手不足判断D. I. を見ると、全国・千葉県に比べて依然として低水準で推移する中で今期は△57.1(前期比△14.5)と**現在の調査方法となった2018年3月期以降最大の人手不足感**となりました。全ての業種でマイナスの水準となっていますが、特にサービス業△71.4(前期比△35.7)、建設業△69.2(前期比△10.9)と人手不足感が強まっています。

一方、設備投資企業割合は41.0%(前期比△6.5)と**全国・千葉県に比べて引き続き高水準を維持**しています。業種別ではサービス業が64.3%と最も高くなっています。

#### ◆特別調査「中小企業におけるデジタル化への対応」について◆

「インボイス制度へ向けての対応」については、南房総地域の課税事業者では「既に登録申請を行った」(80.3%)、「まだ登録をしていない」(12.1%)、「制度自体が分からない」(7.6%)となり、全国でも「既に登録申請を行った」(71.8%)という結果になりました。10月からのインボイス制度開始に向けて、約8割の中小企業が対応を済ませていることが分かりました。なお、南房総地域の免税事業者については、調査先に対象となる事業者が少なかったため、集計は行っていません。

「電子帳簿保存法改正の認知度・対応」については、「内容までよく知っている」(14.9%)「意味はある程度分かる」(61.2%)と約7割が認知している結果となり、電子帳簿保存法への対応については約半数の中小企業が出来ていることが分かりました。

「デジタル化を進めるに際しての問題点・課題」については、「**トラブル発生時の対応が困難**」が、**全国は23.0%に対して、南房総地域では33.3%**という結果となりました。次いで「活用方法に関する知識の不足」(31.8%)、「情報分野に長けた社員の不足」(30.3%)が30%を超えています。南房総地域においては、専門的な知識を持つ人材の確保が難しく、人手不足の影響がデジタル化を進める上でも現れていると推測されます。

インボイス対応のレジの導入やクラウド型システム導入の際に利用できる補助金(IT導入補助金)や、デジタル化推進サービス(みらデジ)がありますので、ぜひご活用ください。また当金庫では、企業ごとの課題に合わせたITツールの紹介・導入支援、ITツール導入時の補助金申請サポートをして頂ける支援事業者のご紹介も可能ですので、当金庫営業店にお声掛けください。

※本景況レポートは、当金庫営業店ロビーの金利表示ボード画面及び房日新聞電子版(QRコード掲載)にて動画による解説を行っております。

## 中小企業におけるデジタル化への対応について ※抜粋

「インボイス制度」へ向けてどのような対応をしているか				電子帳簿保存法改正の認知度・対応			
	項目	全国	南房総		項目	全国	南房総
課税事業者	既に登録申請を行った	71.8%	80.3%	認知度	内容までよく知っている	19.1%	14.9%
	まだ登録申請をしていない	24.2%	12.1%		意味はある程度分かる	56.8%	61.2%
	制度自体が分からない	4.0%	7.6%		名前しか知らない	19.4%	16.4%
免税事業者	既に登録申請を行った	13.7%	—		聞いたことがない	4.7%	7.5%
	近いうちに登録申請を行う予定	25.3%	—	対応	対応できている	17.3%	14.1%
	登録申請は行わない予定	18.6%	—		一部対応できている	37.8%	39.1%
	まだ対応方針は決めていない	31.9%	—		対応できていない	28.6%	32.8%
	制度自体が分からない	10.5%	—		電子データの授受をしておらず、当社には関係ない	4.9%	1.6%
					よく分からない	11.5%	12.5%

「インボイス制度」に向けての対応については、課税事業者は全国・南房総地域ともに「既に登録申請を行った」が最も多い結果となった。10月からのインボイス制度開始に向けて、約8割の事業者が対応を済ませていることが分かった。  
 なお、南房総地域の免税事業者については、調査先に対象となる事業者が少なかったため、集計は行っていない。

電子帳簿保存法改正の認知度・対応については、全国・南房総地域ともに約7割が認知している結果となり、約半数が対応できている結果となった。一方で、対応できていない中小企業も約3割いることが分かった。

### デジタル化を進めるに際しての問題点・課題（最大3つまで回答）

項目	全国	南房総	
費用対効果の把握が困難	29.3%	25.8%	デジタル化を進める際の問題点・課題については、「トラブル発生時の対応が困難」が、全国では23.0%に対して、南房総地域は33.3%という結果となった。次いで、「活用方法に関する知識の不足」、「情報分野に長けた社員の不足」が30%を超える結果となった。南房総地域においては、専門的な知識を持つ人材の確保が難しく、人手不足の影響がデジタル化促進にも現れていると推測される。
技術革新が速すぎて対応しきれない	17.5%	19.7%	
セキュリティの確保への不安	30.3%	28.8%	
トラブル発生時の対応が困難	23.0%	33.3%	
導入・維持にかかるコスト負担が大きい	33.0%	27.3%	
情報分野に長けた社員の不足	30.6%	30.3%	
活用方法に関する知識の不足	25.4%	31.8%	
経営者・社員が必要と感じていない	8.8%	7.6%	
特に問題点・課題はない	10.8%	15.2%	

#### <調査の概要>

- ①調査時点：令和5年(2023年)3月1日～7日
- ②調査方法：当金庫による面接聞き取り方式、または対象企業先による直接記入方式。  
 なお、全国および千葉県は信金中央金庫地域・中小企業研究所の調査による。
- ③分析方法：各質問項目で「増加」(上昇)したとする企業が全体に占める構成比と「減少」(下降)したとする企業の構成比との差(D.I.)を中心に分析。
- ④調査地域：当金庫の調査地域(南房総地域)は、千葉県館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町の3市1町。
- ⑤対象企業：全国の信用金庫の取引先で、特に回答企業のうち従業員20名未満の企業が7割を占めるなど、比較的小規模な企業が主体。
- ⑥標本数：全国14,849企業(有効回答数13,476企業・回答率90.8%)  
 千葉県325企業(有効回答数306企業・回答率94.2%)  
 南房総地域 70企業(有効回答数70企業・回答率100%)  
 ※18年3月期に当地域の標本数34から70に変更しています。

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。したがって、投資等についてはご自身の判断によってください。また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が正確性および完全性を保証するものではありません。



# たてしん中小企業景況レポート No.21

令和5年(2023年) 1月～3月

編集・発行：館山信用金庫  
支援部  
TEL:0470-29-3015



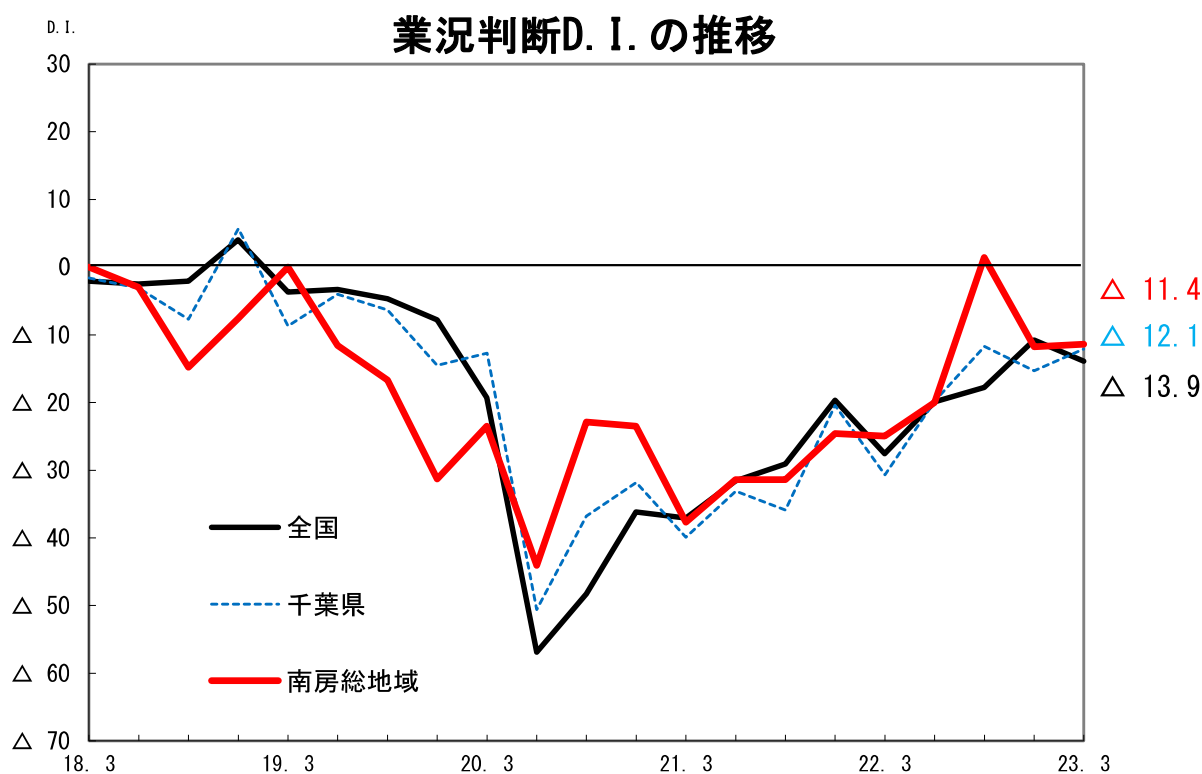
地域と共に、皆様と共に

館山信用金庫

## <概況>

令和5年(2023年)1～3月期の全国の業況判断D.I.は $\Delta$ 13.9、前期に比べ3.1ポイントの低下となった。

なお、今回の業況判断D. I. は、前回調査時における今期見通し( $\Delta$ 17.3)を3.4ポイント上回った。 ※業況判断D.I.(「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合の差、プラスほど良い)



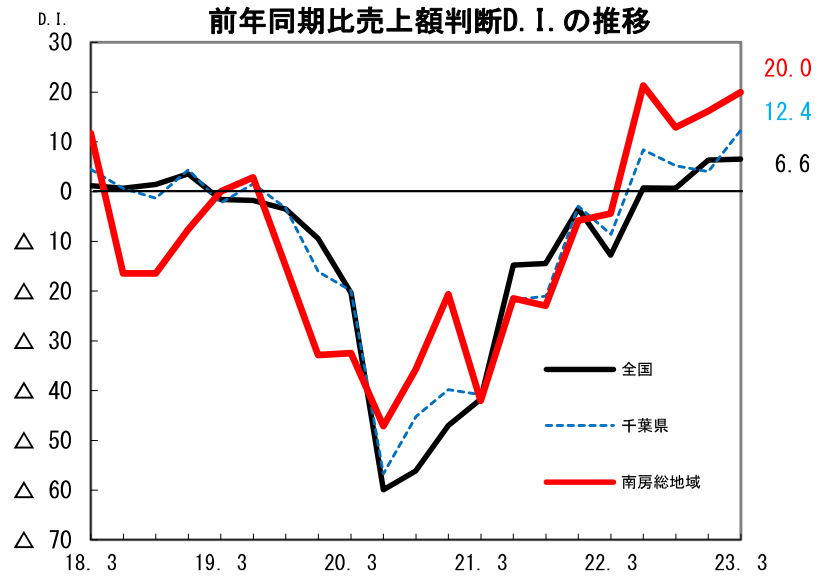
千葉県の業況判断D.I.は $\Delta$ 12.1と、前期に比べ3.2ポイントの上昇となった。

南房総地域の業況判断D.I.は $\Delta$ 11.4と、前期に比べ0.4ポイントの若干上昇となった。

※D.I.とは、Diffusion Indexの略で企業の業況感や人員の過不足などの各種判断を指標化したものです

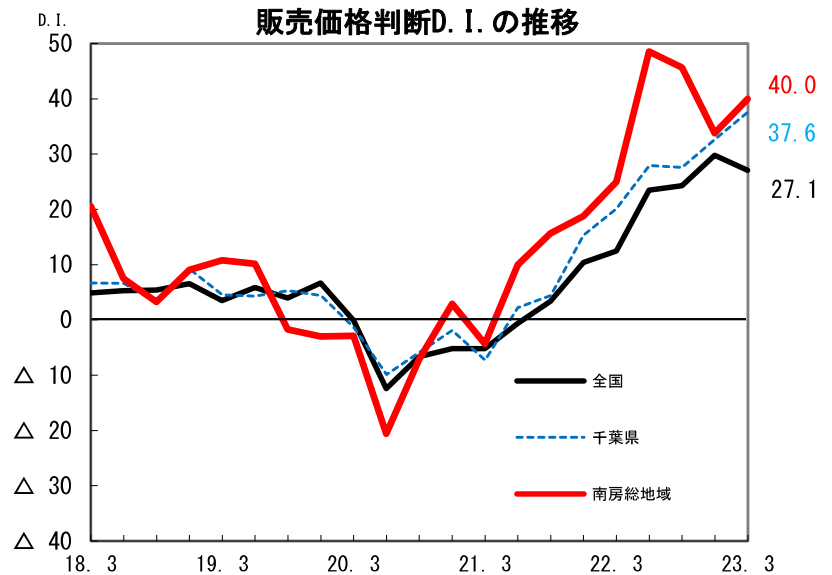
(全国・千葉・南房総)  
売上は上昇傾向

全国の前年同期比売上額判断D.I.は6.6とプラスの水準を維持している。  
南房総地域でも、20.0となり全国・千葉県・南房総ともにプラスの水準となっている。  
※売上額判断D.I.（「増加した」と回答した割合から「減少した」と回答した割合の差、プラスほど良い）



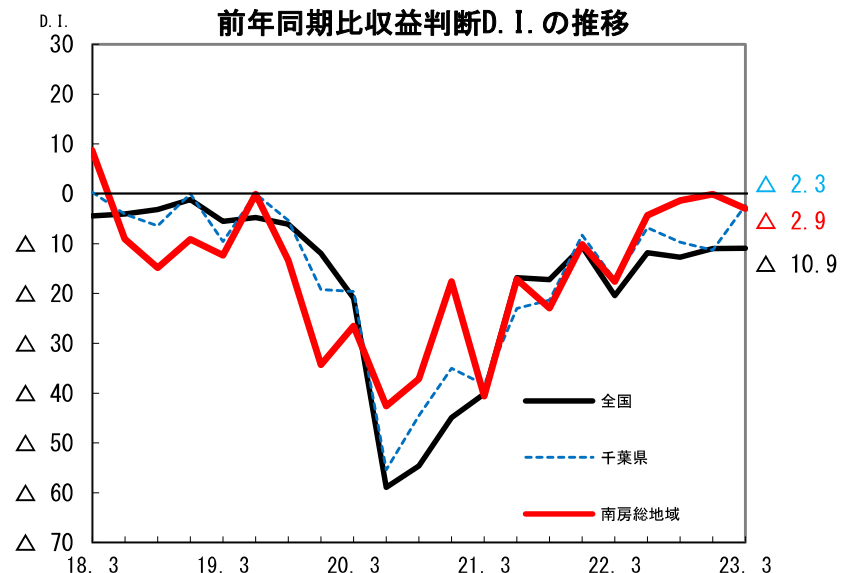
(千葉・南房総)  
販売価格は上昇傾向

全国の販売価格判断D.I.は27.1と前期比2.7ポイント低下となった。  
南房総地域では、40.0と前期比6.2ポイント上昇となった。  
※販売価格判断D.I.（「上がった」と回答した割合から「下がった」と回答した割合の差、プラスほど販売価格が上昇）



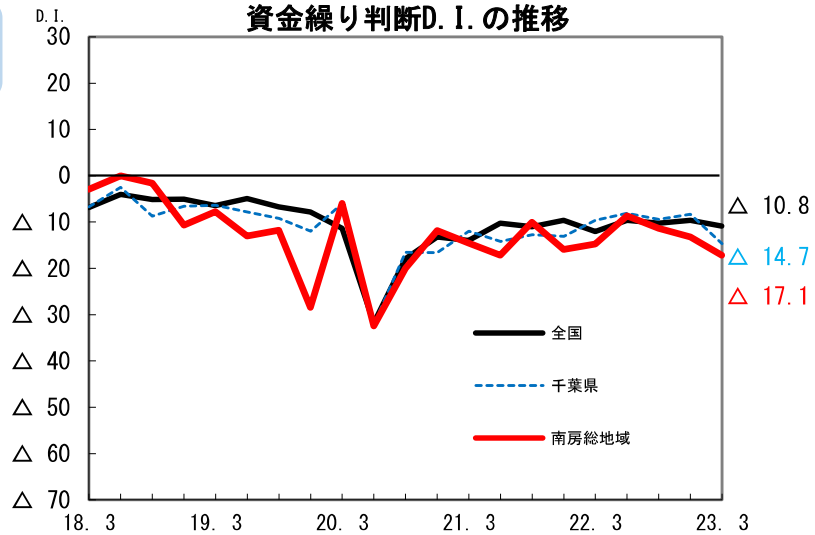
(全国・千葉・南房総)  
収益は前年同期比低下

全国の前年同期比収益判断D.I.は△10.9と依然としてマイナスの水準となった。  
南房総地域でも、△2.9と再びマイナスの水準となった。  
※収益判断D.I.（「増加した」と回答した割合から「減少した」と回答した割合の差、プラスほど良い）



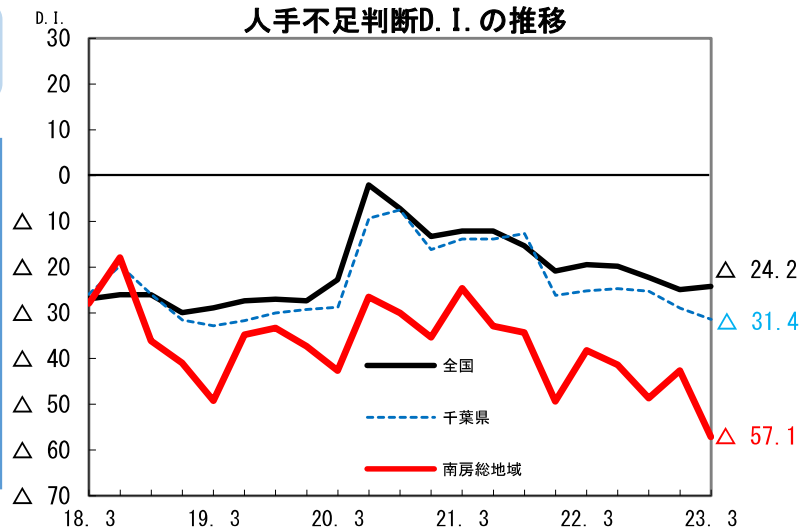
(全国・千葉・南房総)  
資金繰りは低下傾向

全国の資金繰り判断D.I.は  
△10.8と前期比1.2ポイント低  
下となった。  
南房総地域では、△17.1と  
前期比3.9ポイント低下となっ  
た。  
※資金繰り判断D.I.(「楽(らく)」と  
回答した割合から「厳しい」と回答  
した割合の差、プラスほど良い)



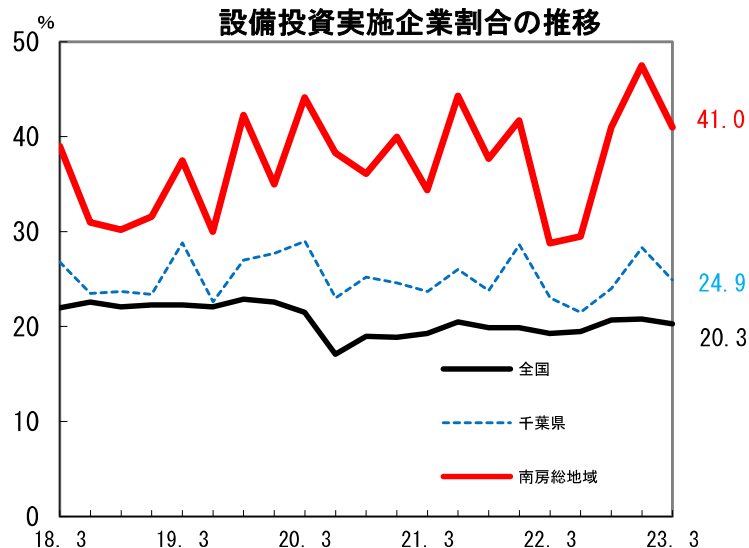
(南房総)  
人手不足感は過去最大

全国の人手過不足判断D.I.  
は△24.2と前期比0.7ポイント  
弱まった。  
南房総地域では、前期比  
14.5ポイント拡大の△57.1と  
過去最大となった。  
※人手過不足判断D.I.(「過剰」と  
回答した割合から「不足」と回答した  
割合の差、マイナスほど人手不足)



(南房総)  
設備投資は高水準を維持

全国の設備投資実施企業  
割合は20.3%と前期比0.5ポ  
イント低下となった。  
南房総地域では41.0%と前  
期比6.5ポイント低下となっ  
た。  
※設備投資実施企業割合(設備投  
資を実施した企業の割合)



### 館信職員が千葉大で講演

地方創生を推進する人材を講師として、館山信用金庫の職員が、千葉大学の「地方創生」の授業に、約70人が参加して講演した。

館山信用金庫の職員が、千葉大学の「地方創生」の授業に、約70人が参加して講演した。講師を務めたのは、館山信用金庫の職員で、同大法学部経済学系（現・法学部）卒の館山 勇二氏（左）と、同大の経済学部の佐久間 謙一氏（右）である。

地域の未来づくりの一環として、館山信用金庫が、地域の活性化を目的とした「たてしん」をテーマに、県内の地方創生の現場を講演した。

佐久間氏は、大学時代に取組んだ地方活性化や被災地支援の活動、自身が地元で活動している「たてしん」という特性を生かして、地域内のお金をうまく回らせる取り組みは、地域にとって重要な役割を果たしていることを説明した。

また、分かった「行動力」をあげれば、自分たちの活動が地域に貢献できると知って希望が湧いた、といった感想が寄せられた。



講演する佐久間氏＝千葉

令和5年2月9日 房日新聞



食品を手渡す羽生部長(左)＝館山

### フードバンクに食料品寄贈

館山信用金庫（利田 理由）は、品置には問題がないが、廃棄されてしまう食材・食品を、食料品を寄贈するフードバンクを通じて、必要としている施設や団体、生活困窮者へ無償で提供している。

フードバンクには、包装の破損や賞味期限が近づいたなどの減った食品をSDGs

活動の一環として、同金庫では、令和元年の台風災害を教訓に、災害時に地域住民に配布するための食料品を備蓄しており、今回は賞味期限が近づいているレトルトのドライカレー約200袋を寄贈した。

同金庫企画課の羽生 直人部長が、同協議会の井澤浩事務局長に届けた。

令和5年2月12日 房日新聞

## 「たてしん」近況のご報告①

### 日本経済の展望を学ぶ

たてしん経営塾 40人がエコノミスト講師に

館山信用金庫によつて理解を深めた。同金庫が、地元企業「たてしん」の経営者や若手経営者、市にある同金庫本店4者向けに行っている「たてしん」経営塾の一環として、約40人がエコノミストの話を聴く機会があった。

講師は、大和証券のチーフエコノミストの末廣徹氏。セミナーには、塾生約40人が参加し、講師の話を聴く機会があった。

「2023年の世界経済、金融緩和と金利の引き上げは、市場見通しと金融政策は異なる」と、講師の話を聴く参加者ら＝館山

末廣氏は、「2023年の世界経済、金融緩和と金利の引き上げは、市場見通しと金融政策は異なる」と、講師の話を聴く参加者ら＝館山

「2023年の世界経済、金融緩和と金利の引き上げは、市場見通しと金融政策は異なる」と、講師の話を聴く参加者ら＝館山



講師の話に耳を傾ける参加者ら＝館山

令和5年2月24日 房日新聞

### 地域課題解決へ意見交わす

館山信用金庫の取組、先企業の若手・後継経営者、幹部らで組織する「たてしん」経営者会（鈴木仁会長）と、安房の4市町による意見交換会が14日、同金庫本店ビルであった。

市町の現状について話を聞き、地域課題などについて意見を交わした。

人口減少などの地域課題に対して、官民一体となって解決に向けた意識を共有しようとする。経営者会からは10人、市町からは企画担当部署の11人が出席。



冒頭あいさつする鈴木会長＝館山

ち、会の趣旨などを述べ、「地域全体を良くする方向に進めていくため、話合いの場になれば、一地域外からのお金の流入促進と人の流れの創出について」をテーマに、各市町の取り組みが報告された。

意見交換では、子育て支援やコロナ後を見据えた地域活性化に向けた機運づくりなど、両隣地域の将来に向けて活発な意見が交わされた。

意見交換では、子育て支援やコロナ後を見据えた地域活性化に向けた機運づくりなど、両隣地域の将来に向けて活発な意見が交わされた。

令和5年2月22日 房日新聞

### 房総の特産品をPR

館山信用金庫と「有る」が、近地おみやげ信用金庫（本店・東京）を取り次ぎプロジェクトが、房総圏の広域連携として、房総工科大学で2月中に展開したアの特産品を紹介販売し、多彩な特産品がPRされた。

地方のアピールと経路の取り組み、有るはの商品やシエと信託は、これまでも、多彩な特産品が並ぶ伊弉金（伊弉金）や、熊鷹（熊鷹）など、熊鷹（熊鷹）と同様の取り組みを、12店舗で、商品サンプルやチラシを展示した。今後は、熊鷹（熊鷹）の生産者にもPR画で、房総を訪れた動向なども放映して、商品PR、販路件数は計157件に上った。

金の取引先企業9社で、クジラやキノコなど、多彩な特産品が並ぶ。熊鷹（熊鷹）や、熊鷹（熊鷹）など、熊鷹（熊鷹）と同様の取り組みを、12店舗で、商品サンプルやチラシを展示した。今後は、熊鷹（熊鷹）の生産者にもPR画で、房総を訪れた動向なども放映して、商品PR、販路件数は計157件に上った。



営業店舗に並べられた商品＝東京

令和5年3月4日 房日新聞

### 金融機関の2人に感謝状

電話詐欺を未然に防止したとして、館山長の長谷川裕之さん（49）と館山市の千葉署（警署）の職員2人に感謝状を贈呈した。

感謝状を受けたのは、南房総市の館山長谷川裕之さん（49）と館山市の千葉署（警署）の職員2人。感謝状を贈呈したのは、館山長谷川裕之さん（49）と館山市の千葉署（警署）の職員2人。感謝状を贈呈したのは、館山長谷川裕之さん（49）と館山市の千葉署（警署）の職員2人。



館山長谷川裕之さん（左）と千葉署職員ら（右）から感謝状を受け取る長谷川裕之さん（中央）ら

様子を伺いに行くと、孫出金者に対しては、声は来ておらず、「親に掛けや確認を徹底し、は言わないでほしい」と職員一丸となって防止などのワドが男性に努めた。鈴木さんら出たため、警察に相談し、お金の大切さを伝えることになった。

鈴木さんは2月8日午後7時半ごろ、店内のAコーナで電話をしながら、困っている高年齢女性を発見し、不審（思）い声掛けをし、インテックスから料金未納の連絡がきた。銀行に行ってくれと言われ、お金を渡した。お金の大切さを伝えることになった。

令和5年2月28日 房日新聞

## 「たてしん」近況のご報告②

### 大学生モニターを委嘱

「房総圏教育基金」個人でつくる同基金が、館山信用金庫理事長が「房」の大学生モニター制度、運営を引継ぎ、地域総地域を離れても、常々春から大学生となるの取り組みと、地域に力を持ち、地域を育てていく。自身も大学生として、地域を育てていく。自身も大学生として、地域を育てていく。自身も大学生として、地域を育てていく。

「房総圏教育基金」個人でつくる同基金が、館山信用金庫理事長が「房」の大学生モニター制度、運営を引継ぎ、地域総地域を離れても、常々春から大学生となるの取り組みと、地域に力を持ち、地域を育てていく。自身も大学生として、地域を育てていく。自身も大学生として、地域を育てていく。



委嘱を受けたモニターら＝館山

令和5年3月16日 房日新聞

### 金融への理解深める

#### 安房西高 出前講座で2年生90人

安房西高校で「高校2年生約90人が、家計管理のための金融セミナーに参加し、金融機関の講義に聞き入る生徒ら＝館山

館山信用金庫による出前講座。金融について正しく理解し、判断する金融リテラシーを身に付けてもらうことを目的とした。講師の館山信用金庫職員は、ライフプランニングを考えた家計管理や資産形成の重要性、主な金融商品の特徴、注意すべき金融トラブルなど基礎知識を分かりやすく解説した。

「将来のライフスタイルを考えることも大切だと思ったり、どのようにお金を使ったらよいか分かった」「金融や投資について具体的なイメージがあった。」などの感想があった。

参加した生徒からは「金融リテラシーは単純なことじゃないと感

令和5年3月9日 房日新聞

# 女性の活躍語る

館信非常勤監事 安田氏講演 地元経営者ら30人が聴講

南房総市白浜地区出身、館山信用金庫非常勤監事を務める安田三千代氏が、同市の千倉保健センターであった講演会(朝夷商工会 S D G s 委員会主催)の講師を務め、「女性の活躍に向けて」をテーマに話した。地元経営者や市役所職員ら約30人が耳を傾けた。

安田氏は、館山高校卒業後、城南信金(本店・東京都品川区)に就職。同金庫初の女性



講演する安田氏＝南房総

南房総

に副理事長、30年からは顧問を務める。令和4年からは地元の館山信用金庫非常勤監事も務めている。

講演で安田氏は、男女雇用機会均等法の浸透による女性活用時代の先端を代り、地域金融機関の信用金庫と株式会社組織の銀行の違い、話し合いの大切さ、女性活躍の重要性などを話した。

参加者からは、「東京を舞台に活躍し、女性として求められた地元の女性がいる」という感想が寄せられた。

令和5年3月25日 房日新聞

# 平砂浦海岸で植樹

館山信金 45人でマツなど200本

館山信用金庫(利田 年事業として始めて秀勇理事長)は、館山今年で6回目。今回は平砂浦海岸の防砂林はクロマツ100本、植樹活動をした。トハフ、マサキ各50本役員、職員総勢45人がの計200本を植え、ボランティアで植樹した。

利田理事長は「創立平成30年に創立90周年を迎えるこ

ろには、最初に植えたマツは3〜5センチほどに成長した。今後は、今後の成長に胸を膨らませている。また、100周年を迎えた時点で2000本の苗木を植えることを目標としている。今後も地域のため貢献していきたい」と話している。



植樹をした参加者ら＝館山

令和5年3月21日 房日新聞

## 「たてしん」近況のご報告③

# 地域企業の事業活動支援へ

館山信金 雇用安定センターと協定結ぶ

館山信用金庫(利田 秀勇理事長)は23日、雇用安定センターへの情報提供▽館山信用金庫(小川広行所長)と協定センターによる顧客訪問(中小企業支援)に関する連携協定を締結した。同センターの人的支援サービスを無料で提供し、地域企業の事業活動を支援する。

館山信用金庫の顧客長、小川所長をはじめ

館山信用金庫(利田 秀勇理事長)は、28日、新小学1年生への入学祝い品として文具セットを安房4市町の教育委員会に寄贈した。子育て支援の取り組みで、今月初め実施。クリアファイル1枚と鉛筆2本、消しゴム2個のセットで、4市町24小学校の新1年生639人に贈った。

贈呈式では、利田理事長が「コロナ禍でイベントも少ない中、少くとも子どもたち喜ぶと思う。ありがとう」と感謝していた。



協定書を手にする左から小川所長と利田理事長＝館山

令和5年3月26日 房日新聞

# 文具セットを寄贈

館山信金が入学祝い 安房の新小学1年生へ

館山信用金庫(利田 秀勇理事長)は、28日、新小学1年生への入学祝い品として文具

セットを安房4市町の教育委員会に寄贈した。子育て支援の取り組みで、今月初め実施。クリアファイル1枚と鉛筆2本、消しゴム2個のセットで、4市町24小学校の新1年生639人に贈った。

贈呈式では、利田理事長が「コロナ禍でイベントも少ない中、少くとも子どもたち喜ぶと思う。ありがとう」と感謝していた。



文具セットを手渡す利田理事長(右)＝館山

令和5年3月30日 房日新聞

成長と承継を応援するベストパートナー  
**信金キャピタル株式会社**



信金キャピタルは、信用金庫業界の中央金融機関である「信金中央金庫」の100%子会社として、全国信用金庫のネットワークを活用し、中小企業のニーズにあった「M&A仲介、投資育成」サービスをご提供しております。

資本金の供給を通じ中小企業の成長をご支援いたします。

信用金庫お取引先企業のステージに応じ、資本充実・経営基盤拡充を支援します。ご相談は館山信用金庫までお願いいたします。

豊富な情報と親身な対応で貴社のM & Aをご支援いたします。

お客様の事を考え、着手金・月額報酬が発生しない、取引金額に応じた「完全成功報酬制」を採用しております。

お  
問  
合  
せ

〒104-0031  
 東京都中央区京橋2丁目14-1 兼松ビルディング7階  
 電話：03-6228-7820（代表）  
 FAX：03-3564-8881  
<https://www.shinkin-vc.co.jp/>



## リースのことならしんきんへ

お申込み・ご相談はお近くの館山信用金庫まで



## しんきんリース株式会社

TEL: 03-3502-3737 FAX: 03-3502-3735

〒105 0004 東京都港区新橋1-18-6(共栄火災ビル8階)

しんきんリースはお取引店舗からお申込みいただけるリース会社です

### リースご活用メリット

#### コスト 把握容易

償却負担の  
平準化や  
金利変動リスクの  
回避にも

#### 事務処理 簡略化

物件代金  
固定資産税  
動産総合保険  
などの手続き

#### 借入枠 温存

手元資金の  
取崩しを抑え  
月リース料のみで  
設備導入を

#### 陳腐化 対応

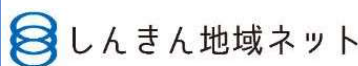
リース期間を  
弾力的に設定  
計画的に  
設備更新を



## 販路拡大の相談は信用金庫へ

### 信用金庫業界の地域商社

「しんきん地域ネット」が販路拡大をサポートします！



しんきん地域創生ネットワーク株式会社

HP



Twitter



#### ①まずは無料相談

- ✓ 商品サンプルを踏まえ、無料でWeb会議を実施
- ✓ 市場動向や商品ブラッシュアップをアドバイス

#### ②有料メニュー

- ✓ 営業代行
- ✓ ビジネスフェア
- ✓ パッケージデザイン支援
- ✓ テストマーケティング・プロモーション支援 e.t.c.



地域と共に、皆様と共に

館山信用金庫

詳しくは、最寄りの営業店までお問い合わせください！